

図書館だより（千葉点字図書館）

2024年(令和6年)6月号(通巻第455号)

編集・発行 社会福祉法人 千葉県視覚障害者福祉協会

視覚障害者総合支援センターちば

千葉点字図書館

〒284 - 0005 千葉県四街道市四街道1丁目9番3号

電話：043-424-2588

E-Mail(貸出)：kasidasi@tisikyo.jp

目次

1. 沖縄復帰52年
 2. お知らせ
 - ・センター休館日
 - ・SDカード貸出サービスのご案内
 - ・寄贈資料のご案内
 3. 新入図書を紹介
 4. おすすめ図書を紹介
 5. 墨字図書出版情報(朝日新聞 2024.5.11)
*記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。
 6. ニュース・新聞記事から
 - ・視覚障害の支援拡充を(千葉日報 日刊 2024.2.11)
 - ・「多様性」を考える(千葉日報 2024.3.14)
 - ・避難所でも1人で歩きたい(朝日新聞 夕刊 2024.4.23)
 - ・障害者の賃上げへ「脱福祉」の工場(朝日新聞 2024.3.20)
- *記事の内容については、著作権の関係で割愛しています。

1. 「沖縄復帰 52 年」

所長 川崎 弘

6月を迎えました。皆様いかがお過ごしでしょうか。お変わりございませんか。

季節は着実に巡り今月下旬には梅雨の時期を迎えようとしています。農作物にとっては大切な時期ですが、うっとりしい季節でもありますね。体調を崩されませんようご自愛ください。

さて、この5月15日で沖縄が本土復帰をしてから52年になりました。私は当時9歳でしたが通貨がドルから円に変わったとか、右側通行が左側通行に変わりバスの乗降扉の位置も変わり大変だというニュースを覚えています。ただ、1972年は札幌冬季オリンピックや千日デパート火災、日本列島改造論の田中角栄内閣誕生などの大きなニュースが目白押しでしたので、長崎にいた私たちにとっても沖縄復帰（沖縄返還）のニュースはそう大きくなかったというのが実感でした。

私が沖縄を意識したのは神奈川県横須賀市の中学に入学した1976年です。ちょうどその年、琉球大学教育学部を卒業した新任教師が着任しました。3年間技術科を学び（当時は男子だけ、女子は家庭科）、おまけに3年時の学級担任でした。「沖縄には就職口がないので集団就職で神奈川にきた」というだけあって、県内に同級生の新任教員が多数いたようでした。彼が大学へ入学した年がちょうど本土復帰の年、さまざまな苦労があったことを聞かせてもらいました。やはり沖縄がよかったのか私たちの卒業後、ほどなくして東京のかりんとう屋の娘さんと結婚し沖縄へ帰り教職を続けました。

当時の悪友たちと恩師との関係はいまも続いています。恩師が横須賀を訪ねるたびに誘いが入ります。年取ったもの同士が当時の思い出を語りあっています。恩師にとっても新任地の思いは強かったのでしょうね。最初のうちは会話が成り立ちませんでしたから・・・。

恩師の最後の赴任地は波照間島でした。その小中学校の校長が最後です。

ちょうどこのとき日本テレビ系列のドラマ「瑠璃の島」の収録が行われ、2005年4月16日から6月18日まで毎週土曜日に放映されましたのでご覧になった方もおられるのではないのでしょうか。

最後にちょっとだけ本人登場があり・・・うけましたね。当時を知る私たちには。

すいません。話が長くなりましたが、この本土復帰はあくまでも本土側からの見方です。沖縄の方から見ればなにをいまさらという思いだったようです。終戦から27年もたっていたのですよね。

米軍基地がなくなるわけでもなく、生活が豊かになるわけでもなかったと聞きます。恩師は学生時代よくデモに参加し「沖縄を返せ！」とシュプレヒコールをしていたそうです。いったいどこに対してどこから何を返せといていたのでしょうか。心の叫びの本当のわけは当時のそこにおられた方にしか理解できないのだろうなどいまでも思います。恩師は私たちにとっては近い存在ですが、ほかの方々が考えもしないであろうことを私たちに語ってくれた貴重な存在です。

今月もこのような勝手な話題におつきあいくださりありがとうございました。

多くの皆様に支えられ、私たち職員一同、これからも、これまで以上に皆様に利用していただける施設づくりを目指しますので今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

2. お知らせ

センター休館日

6月の休館日は次のとおりです。

7日（金） 図書整理日（貸出の対応を終日休止）

21日（金） 職員会議のため13時30分以降休館。

皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

SDカード貸出サービスのご案内

当センターでは、音声ダイジェストデータを収録したSDカードの貸出サービスを、3カ月ごとに内容を入れ替える形で、年4回（6月、9月、12月、3月）実施しています。貸出をご希望の方には、点字用郵便として郵送袋に入れてお送りします。

今回は、朝日新聞に掲載中、文芸評論家の斎藤美奈子さんのコラム「旅する文学」千葉、茨城、埼玉篇で紹介された図書から選びました。

●収録されている図書は次のとおりです。

※書名、著者名、録音時間、内容の順です。

① 野菊の墓（伊藤 ^{さちお} 左千夫 著）（3:47）

〔民子と政夫のいとこ同志のあいだに芽ばえた恋は、世間を気にするおとなたちのためにへだてられ、民子は政夫の面影を胸に秘めて嫁いでいきます。〕

② 青べか物語（山本 周五郎 著）（9:20）

〔根戸川の下流にある、うらぶれた浦粕^{うらかす}という漁師町にふと訪れた私は、”沖の百万坪”と呼ばれる風景が気に入り、ぶっくれ舟”青べか”をテもなく買わされてそのままこの町に住み着いてしまう。やがて、”蒸気河岸の先生”と呼ばれるようになった私の眼を通して、およそ常識はずれの狡猾さ、愉快さ、質朴さを持ったこの町の住人たちの生活ぶりを、巧緻な筆に描き出した独特の現代小説〕

③ みかづき（森 ^{えと} 絵都 著）（14:33）

〔昭和36年。小学校用務員の吾郎は、勉強を教えていた児童の母親・千明に誘われ、学習塾を立ち上げる。千明と結婚し、家族になった吾郎。塾も順調に成長するが、予期せぬ波瀾が2人を襲い…。〕

④ 海が見える家（はらだ みずき 著）（9:04）

〔文哉が入社1ヶ月で会社を辞めた直後、父が亡くなったという連絡が。霊安室で対面した父は、なぜか記憶とはまるで違う風貌をしていた。父の足跡をたどりはじめた文哉は、意外な事実を突きつけられていき…。〕

⑤ 旅する練習（^{のりしろ} 乗代 雄介 著）（4:55）

〔中学入学を前にしたサッカー少女と、小説家の叔父。ふたりは、コロナ禍で予定がなくなった2020年の春休み、利根川沿いに徒歩で千葉の我孫子から鹿島アントラーズの本拠地を目指す旅に出て…。〕

⑥ ある町の高い煙突 (新田 次郎 著) (10:43)

[茨城県日立市で煙害撲滅を訴えた若者と、世界一高い煙突を建てて、住民との共存を目指した企業の決断。実話をもとに描く長編小説。映画原作。]

⑦ 渡良瀬 (佐伯 一麦 著) (15:57)

[昭和の終焉も間近なざわついた空気のなか、28歳の南条拓は茨城県西部の町にある配電盤製造工場働き始めた。新天地を求め、妻と幼子を伴い移住してきたのだ…。]

⑧ 夜のピクニック (恩田 陸 著) (9:22)

[高校最後のイベントに賭けた一つの願い。あの一夜の出来事は、紛れもない「奇跡」だった、とあたしは思う。ノスタルジーの魔術師が贈る、永遠普遍の青春小説。]

⑨ 学校の近くの家 (青木 淳悟 著) (6:17)

[正門から徒歩1分。窓からは教室が見える。小学生の視点で立ち上がる、驚くべき世界像。三島賞作家による全く新しい「小学生小説」。]

⑩ 石の来歴 (奥泉 光 著) (7:04)

[緑色の小さな石は、男の悲惨な生を救ったか? 第110回芥川賞受賞作品。]

●受付期間：2024年6月1日～2024年8月31日

●利用対象：SDカードで再生する機器、またはパソコンをお持ちの方。

●貸出期間：30日

●収録内容：朝日新聞掲載「旅する文学」千葉、茨城、埼玉篇から選んだ図書10冊

●貸出方法：SDカード貸出サービスをご希望の方は、来館・電話・メール・手紙のいずれかでお申込みください。

●連絡先：電話 043-424-2588 メール kasidasi@tisikyo.jp

何かご不明な点がありましたら、貸出担当までお問い合わせください。

寄贈資料のご案内

●次の資料が寄贈されました。貸出を希望される方は、貸出担当 (TEL: 043-424-2588) までお申し込みください。

- 全日本鍼灸マッサージ師会 発行 『東洋療法 (360号)』 点字1冊
- 日本視覚障害者団体連合 発行 『点字日本 (629号)』 点字1冊
- 日本点字図書館 発行 『にっぽんデイジーマガジン (5月号)』 デイジー1枚
- NPO法人ロバの会 発行 『ロバさんの万華鏡 (70号)』 デイジー1枚

●次の資料は差し上げます。ただし部数に限りがあります。

- ・ 日本盲導犬協会 発行 『会報誌 盲導犬くらぶ (114号)』 音声CD2枚
- ・ 認定NPO法人全国盲導犬施設連合会 発行 『点字情報誌 盲導犬情報 (32号)』
- ・ 日本視覚障害者団体連合 発行 『厚生 (300号)』 点字1冊
- ・ 内閣府発行
『心の輪を広げる体験作文入賞作品集 最優秀賞・優秀賞 (令和4年度、令和5年度)』 点字1冊
『心の輪を広げる体験作文入賞作品集 佳作 高校生区分・一般区分 (令和5年度)』 点字1冊

3. 新入図書を紹介

[番号、書名、著者名、冊数、原本出版者、出版年、解説の順に読みあげます。]

(点字図書)

<一般書>

- ① 編集者の読書論——面白い本の見つけ方、教えます (駒井 稔 著) 4冊 光文社 2023年5月
[週刊誌、翻訳書の編集に従事し、その後「光文社古典新訳文庫」を創刊した駒井稔がエッセイ風に綴る、読者と同じ立ち位置でもある編集者ならではの、気取らぬ読書論。]

- ② 「バイアス社会」を生き延びる (中野 信子 著) 2冊 小学館 2023年4月
[基本戦略は「逃げるが勝ち」、気づかないふりをして好機を待つ、間接的に批判して相手をコントロールする、受け身を学んで失敗に備える…。バイアスだらけの「世間」との付き合い方を脳科学の見地から解説する。]

- ③ 悲しまないで、そして生きて——愛する死者からのメッセージ (鈴木 秀子 著) 3冊
グッドブックス 2023年5月
[幼くして逝ったわが子、不倫の末に自殺した彼女、雪原を迷う幼児を導く亡き祖母…。事故や急死によって愛する人を失い、喪失感から抜けきれない人々の元にもたらされた、亡き人たちからのメッセージとは。9つの実話を収録。]

- ④ 公職選挙法施行令抜粋 (第三十九条点字投票)
障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律 障害者の権利に関する条約についての第1回政府報告に関する総括所見 (仮訳) 1冊 e-Gov法令検索 2023年3月
[令和4年5月25日公布の「障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律」など、全3法令を収録。]

- ⑤ 失明の可能性の告知を受けた人の早期相談支援体制の構築に向けた調査研究——報告書
にほん
 (日本視覚障害者団体連合 編) 1冊 日本視覚障害者団体連合 2023年3月
 [失明の可能性の告知を受けた視覚障害者及びその家族に対する早期の相談支援体制の構築は、急務の課題です。本事業では英国のE C L O制度を参考に調査を行い、同様の制度が日本において構築可能かを探りました。デジ図書あり。]
- ⑥ 社会福祉施設等調査の概況 令和3年 (厚生労働省政策統括官付参事官付社会統計室 編) 2冊
 厚生労働省政策統括官付参事官付社会統計室 2022年12月
 [全国の社会福祉施設等を対象に、令和3年10月1日現在で実施した調査の結果の概要をまとめる。施設数、定員、利用状況、従事者数等の調査結果を収録。]
- ⑦ つながりが命を守る福祉防災のはなし (野村 やすよ 恭代 著) 2冊 技報堂出版 2022年5月
 [福祉と防災をつなぎ合わせ、日常の生活から災害などの発生による非日常の場面まで、全ての人に共通する幸せや豊かさを基調とした「福祉防災」を考える。]
- ⑧ 特別支援学校高等部学習指導要領——平成31年2月告示 (文部科学省 著) 7冊 海文堂出版
 2019年8月
 [平成31年2月に告示された特別支援学校高等部学習指導要領の全文を収録。]
- ⑨ シニアの白内障 緑内障 かれいおうはんへんせい 加齢黄斑変性——「目の老化」はこうして食い止める！
おおしか てつろう ふくち たけお いいだ
 (大鹿 哲郎、福地 健郎、飯田 知弘 監修) 2冊 NHK出版 2018年7月
 [生活への影響が大きい3つの目の病気、白内障・緑内障・加齢黄斑変性を取り上げ、治療のポイントをわかりやすく解説。]
- ⑩ ブレインメンタル強化大全 かばさわ しおん (樺沢 紫苑 著) 5冊 サンクチュアリ出版 2020年9月
 [自分史上最高のパフォーマンスを手に入れる！睡眠を劇的に改善する「最強プラン」、頭が良くなる運動法、いちばんラクなストレス解消法…。最新科学にもとづいた、脳と心がさえわたる100の習慣を紹介。]
- ⑪ 知っておきたい食品の表示 令和5年3月版 1冊 消費者庁 2023年6月
 [食品の表示制度について、消費者向けに説明したパンフレット。生鮮食品、加工食品、遺伝子組換え食品それぞれの表示について、表示例とともに解説する。]
- ⑫ 妙な線路大研究 東京編 (竹内 正浩 著) 3冊 にほん 実業之日本社 2020年12月
 [線路の形にはすべて理由がある。なぜ山手線の線形は縦長なのか？なぜ丸ノ内線はしばしば地上に顔を出すのか？なぜ小田急代々木八幡駅は急カーブなのか？「妙な線路」に隠された真相を、地形と歴史を糸口に解明する。]

⑬ ゲーセン戦記——ミカド店長が見たアーケードゲームの半世紀

(池田 稔 著、ナカガワヒロユキ 聞き手・構成) 3冊 中央公論新社 2023年6月

「ゲーマーの聖地」として国内外で名を知られる「ゲーセンミカド」。同店の店長が、シューティングゲームの流行から対戦格闘ゲームの隆盛、経営の試行錯誤や業界への提言まで、ゲームセンターの歴史と未来を語る。]

⑭ 新海誠——国民的アニメ作家の誕生 (土居 伸彰 著) 3冊 集英社 2022年10月

「君の名は。」「天気の子」…日本人の心を掴む創作のメソッドとは。個人制作出身の「異端児」から国民的アニメ作家になった新海誠の魅力を、世界のアニメーションの歴史を起点に分析する。]

⑮ 大谷翔平——二刀流メジャーリーガー誕生の軌跡 (ジェイ・パリス 著, 関 麻衣子 訳)

4冊 辰巳出版 2023年7月

「二刀流のスーパールーキー、大谷翔平の、メジャーリーグ挑戦1年目の努力と栄光を描く。ほか、大谷がどのような環境で育ち、どんな過程を経て、類まれな選手となっていたのかも記す。WBCでの活躍などを加筆し文庫化。]

⑯ 奇跡のバックホーム (横田 慎太郎 著) 3冊 幻冬舎 2022年7月

「プロ4年目で脳腫瘍の宣告、24歳での引退…。元阪神タイガース・横田慎太郎が、野球人生の始まりから闘病生活、育成選手としての復帰、引退試合での奇跡のバックホームまでを綴る。2度目の闘病を記した新章を加えた文庫版。]

<文学書>

⑰ ずばり池波正太郎 (里中 哲彦 著) 4冊 文藝春秋 2023年1月

「江戸文化の残る東京に生まれ、株屋や役所などで働きながら映画と芝居に熱中した池波正太郎。戦後は長谷川伸に師事し、30を過ぎて小説執筆を始め、多くの優れた小説、エッセイを遺した。軽快な語り口で池波ワールドの魅力に迫る1冊。]

⑱ 黒鍵は恋してる (赤川 次郎 著) 3冊 徳間書店 2023年6月

「高校一年生のあかねは夏休み最後の夜、向かいのマンションで起こった殺人の瞬間のシルエットを目撃した。同じ夜、階上に越してきたピアニスト志望の女の子、真音と知り合い二人はたちまち友達になる。]

⑲ 脳科学捜査官真田夏希 17 エキセントリック・ヴァーミリオン (鳴神 響一 著) 4冊
KADOKAWA 2023年7月

「警視庁サイバー特別捜査隊の真田夏希は、隊長の織田とともに公休日に鎌倉に訪れていた。だが、二人きりの楽しいひとときは、織田の逮捕という衝撃の事態にかき消された。織田が殺人を犯したというのだが。]

⑳ 百年桜 人情江戸彩時記 (藤原 緋沙子 著) 3冊 新潮社 2015年10月

[真実を知るために、恋しい人に会うために、人は運命の川を渡る。5人の男女の切ない人生模様と、新たな一步を隅田川の渡しに託して綴る人情時代小説。表題作ほか「山の宿」「海霧」など全5編を収録。]

21 鈴の送り神——修行ダイアリー (山下 雅洋 著) 2冊 岩崎書店 2023年5月

[あわいの世界で過ごした7日間を忘れない。中2の鈴は、夏休みに田舎に帰省したが、ひよんなことから池に落ち、溺れてしまう。目覚めた場所は、この世とあの世の「あわいの世界」。そこには、死者の魂を送る死神・左衛門と八重という名の少女がいた。鈴は、左衛門のもとで送り神の修行をして、死を通じて生きることを見つめ直す7日間を過ごす。]

22 力道山を刺した男 村田勝志 (山平 重樹 著) 4冊 かや書房 2023年5月

[あの日、あの場所において、あの男と遭遇した運命…。力道山と村田の間にはいったい何が起きたのか？ 国民的ヒーロー刺傷の烙印を生涯背負った男と娘の激闘譜。]

(点字絵本)

23 まんじゅうこわい——てんじつきさわるえほん

(落語ユニバーサルデザイン化推進協会 作, 多屋 光孫 絵) 1冊 合同出版 2024年4月

[「こわいものなんてない」という男がいた。みんなはその男をなんとかこわがらせようとするが…。落語「まんじゅうこわい」をさわりながら読む点字絵本。]

(音声デイジー図書)

<一般書>

① 書店人のはんせい——本はエンターテインメント (人見 広史 著) (9:07) 新評論

2018年9月

[本を読むことは楽しい。忘れられない本、作家との出会い、本で読むスポーツの世界、本が誘う古都の旅…。44年間を書店人として過ごした「本好き」の著者が読書の愉楽を綴る。出版社や印刷屋、製本屋についても取り上げる。]

② お金で読み解く世界のニュース (大村 大次郎 著) (6:49) PHP研究所 2022年3月

[なぜ新疆ウイグル自治区の人権問題は国際問題になるのか？アメリカは史上最悪の借金大国なのに株価が上がるのはなぜか？経済から国際情勢を見ることで、ニュースではわからない世界の現実を解説する。]

③ 失明の可能性の告知を受けた人の早期相談支援体制の構築に向けた調査研究——報告書

(日本視覚障害者団体連合 編) (4:39) 日本視覚障害者団体連合 2023年3月

[失明の可能性の告知を受けた視覚障害者及びその家族に対する早期の相談支援体制の構築は、急務の課題です。本事業では英国のE C L O制度を参考に調査を行い、同様の制度が日本において構築可能かを探りました。点字図書あり。]

④ 新物理の散歩道 第1集 (ロゲルギスト 著) (8:33) 筑摩書房 2009年5月

[専攻が異なる物理学者7人が、日常の出来事のふしぎをさまざまな角度から議論し、あるいは実験で確かめていく。ときに予想外の結論は「科学少年たち」を夢中にさせた。ディスカッションの楽しさと物理的思考法のみごとさが伝わる定評のエッセイ。]

⑤ 新物理の散歩道 第2集 (ロゲルギスト 著) (8:03) 筑摩書房 2009年6月

[塗ったペンキが垂れ下がってできる不規則な模様、カップから立ち昇る湯気が液面上に描く亀甲模様、雪の結晶が成長するときの樹枝状の模様。つながりのなさそうなこれら現象にじつは共通するものがある。不安定な状態が安定な状態に落ち着こうとする変化の過程で過渡的に現われる模様なのだ。ありふれた現象ながら、意外にも古典的手法では説明がつかないという。古典理論の破れ目から見えてくるものとは何か？ほかに、ゴルフのバック・スピンはグリーンの表面状態に無関係という話、昆虫の羽ばたきの最適解からわかる、うちわの大きさ・材質の最適解など、話題は多彩。]

⑥ ダニが刺したら穴2つは本当か? (島野 智之 著) (4:31) 風濤社 2021年6月

[四季折々のダニとの出会い、そして別れ…。人に危害を加えるダニ、森の中で分解者として暮らす人に無害なダニなど、世界に5万種いるダニの多様性を紹介。]

⑦ 知っておきたい爪の知識と病気——すべての疑問を解決します! (東 禹彦 著) (7:04)

金原出版 2022年5月

[陥入爪や巻き爪、爪白癬、爪甲剥離症など、爪の様々な病気を取り上げ、その原因や治療法をイラストや写真を使ってわかりやすく解説。爪の役割や正しい切り方、全身的な影響による爪の変化などにも触れる。]

- ⑧ 今こそ「養生学」！——” 慎む” に加え” 考え” ” 鍛える” 時代に (三木 英司 著) (8:03)
文藝春秋企画出版部 2021年7月

[著者は、本年90歳にしてなお千葉市内でクリニックを営む現役の内科医。東京大学医学部冲中内科で糖尿病学の研究を開始、ハーバード大学附属ジョスリン糖尿病研究所での研究を経て、東大専門外来では糖尿病網膜症に対する内服薬の有効性を証明し、WHO血管障害国際比較研究には日本代表の研究者として参加。日本に動脈硬化性疾患の少ないこと、死亡率の低いことを示すなど、日本において糖尿病治療の黎明期から挺身してきた、糖尿病治療のエキスパートです。その豊富な経験から得た長寿・健康のための指針が、著者の造語による「養生学」です。]

- ⑨ 有賀薫さんの手軽に作ろうスープパスタ (すこやか食生活協会 編) (1:11) [録音書き下ろし]
2024年3月

[パスタについての基本的な話や電子レンジでパスタを茹でる方法を説明。

「海苔としらすのスープスパゲティ」や「たらこのスープマカロニ」などレシピを収録。]

- ⑩ 巨人が勝てない7つの理由——プロ野球が危ない! (広岡 達朗 著) (6:17) 幻冬舎
2022年9月

[若手を育てられない原巨人、“桑田投手陣”の崩壊、佐々木朗希は中4日で完投を目指せ、苦境の新庄日ハム…。元巨人軍の広岡達朗が、墮落した巨人と球界について綴る。]

<文学書>

- ⑪ 女たちの避難所 (垣谷 美雨 著) (11:40) 新潮社 2017年7月

[九死に一生を得た福子、乳飲み子を抱えた遠乃、シングルマザーの渚は避難所へと向かった。だがそこは“絆”を盾に段ボールの仕切りも使わせない監視社会。やがて虐げられた女たちは静かに怒り、立ち上がる。]

- ⑫ 黄色い家——SISTERS IN YELLOW (川上 未映子 著) (18:51) 中央公論新社
2023年2月

[惣菜店に勤める花は、ニュース記事で黄美子が若い女性の監禁・傷害の罪に問われているのを見つけた。20年前花は、黄美子と少女たち2人と疑似家族のように暮らして…。]

- ⑬ 新・紫式部日記 (夏山 かほる 著) (6:28) PHP研究所 2023年3月

[紫式部は幼少のころより漢籍に親しみ、物語を綴るも、政変で父が失脚、一家は凋落の憂き目に。しかし、彼女の書く「源氏物語」が藤原道長の目にとまり、中宮彰子に仕えるようになり…。虚実の間を大胆に描いた宮廷物語。]

- ⑭ ^{なるせ}成瀬は天下を取りにいく (宮島 ^{みやじま}未奈 ^{みな}著) (5:12) 新潮社 2023年3月
 [中2の夏休みの始まりに幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといふ。さらにはM-1に挑み、実験のため坊主頭に…。本屋大賞受賞作品。]
- ⑮ ふしぎ遊戯外伝 6 ^{せいらんてん}青藍伝 (渡瀬 ^{わたせ}悠宇 ^{ゆう}原作, 西崎 ^{にしざき}めぐみ 作) (4:43) 小学館
 2000年1月
 [心宿 ^{なかく}の生い立ち。彼を襲う皮肉な運命、恐ろしい悲劇とは。俱東国軍に滅ぼされた一族の中で生き残った11歳の心宿。母を青龍 ^{せいりゅうしちせいし}七星士の能力のせいで殺してしまい心に大きな傷を負う。好色な皇帝の慰みものになりながら、天に復讐するため将軍への道を選ぶが、皮肉な運命へ。]
- ⑯ 道徳教室——いい人じゃなきやダメですか (高橋 ^{ひでみね}秀実 著) (9:03) ポプラ社 2022年3月
 [小・中学校の正式教科となった「道徳」。いったい何を学ぶの？独特の視点とユーモラスな文章で日常に光を当てるノンフィクション作家が、「ニッポンの道徳」を考察するエッセイ。]
- ⑰ こうしてイギリスから熊がいなくなりました (ミック・ジャクソン 著, 田内 ^{たうち}志文 ^{しもん} 訳) (4:17) 東京創元社 2022年11月
 [精霊熊、罪食い熊、下水熊、市民熊…。イギリスで絶滅してしまった熊に捧げる寓話集。]
- ⑱ 呼び出し (ヘルタ・ミュラー 著, 小黒 ^{おぐろ}康正 ^{やすまさ}, 高村 ^{しゅんすけ}俊典 訳) (10:09) 三修社 ^{さんしゅうしゃ}
 2022年5月
 [独裁政権下のルーマニア。とあるアパレル縫製工場で働く「私」は、国外逃亡の嫌疑をかけられた。毎回10時きっかりの少佐の呼び出しに向かう路面電車の中で、「私」の意識に過去の出来事が浮かび上がり…。]

<児童書>

- ⑲ ぼくの帰る場所 (S. E. デュラント 作, 杉田 七重 訳) (6:16) 鈴木出版 2019年10月
 [11歳の男子AJが他の子たちと違うところは、両親に学習障害があること。両親は、お金や書類などが処理できないのだ。AJに走る喜びを覚えてくれたおじいちゃんが、常に家族を支えてくれていたが、突然亡くなり…。]

4. おすすめ図書の紹介

『運動脳 BRAIN』 アンデシュ・ハンセン著 ^{みふね}御船 由美子訳 サンマーク出版 2022年

以前から「運動は体に良い」といわれてきましたが、この本には運動は身体だけでなく、集中力や記憶力、創造力など「脳の働きにも良い影響を及ぼしている」ということが、一般読者にもわかりやすく書かれています。なぜ運動が脳の働きを高めるのか。それは人類の祖先まで遡る話なのですが、この本を読むと納得できます。たとえわずかな一歩でも脳のためになるそうです。

(より高い効果を望むなら、最低30分のウォーキングが良いようですが。)

私も、楽しいと思える活動を無理なく継続していきたいと思いました。

(出版M)